

## 平成7年度増尾近隣センター運営協議会役員・理事・部員決まる

### ◎役員

役職	氏名	住所	電話	所属
会長	吉田 稔			
副会長	足達 實			福祉・環境部担当
	山本 久			総務・広報部担当
	佐藤 秀哉			文化・保健体育部担当
会計	湯上 弘子			理事兼務
	印東 淳子			
監査	塚田 裕也			
	森林 徳衛			
顧問	吉見 容子			
	友野 忠義			

### ◎理事

理事	氏名	所属
	小林 勝雄	総務部副部長
	石賀 義三	//
	小林 みつえ	//
	長田 英郎	広報部部長
	溝渕 保男	広報部副部長
	若松 史朗	//
	田澤 孝	//
	吉沢 栄	
	千代間 新五	福祉部部長
	木村 賢一	福祉部副部長
	嶋根 小右エ門	//
	渡辺 てう子	//
	大平 義雄	
	小島 栄	文化部部長
	鈴木 郁夫	//
	島村 繁	//
	中村 準一	//
	高草木 久夫	
	高頭 宏信	保健体育部部長
	安富 裕二	保健体育部副部長
	久我 信之	//
	宮沢 力	//
	岩佐 正子	
	中沢 嘉保留	環境部部長
	大久保 興一	環境部副部長
	羽柴 雅代	//
	関口 とよ	//

総務部	部長	氏名	所属
	部長	山本 久	松野台自治会
	副部長	小林 勝雄	増尾東映自治会
		石賀 義三	松野台自治会
		小林 みつえ	青少年相談員
	部員	神宮 杉信	増尾町会
		勝部 富子	増尾東映第二自治会
		北村 増雄	松野台自治会
		小川 孝雄	増尾駅前交番

広報部	部長	氏名	所属
	部長	長田 英郎	運営協議会推薦
	副部長	若松 史朗	増尾東映第二自治会
		田澤 孝	第一住宅増尾団地自治会
		溝渕 保男	増尾南ヶ丘自治会
	部員	吉沢 栄	増尾町会
		金子 圭子	増尾東映自治会
		金子 治久	第一住宅増尾団地自治会
		小菅 功	増尾白鷺町会
		成川 正光	名戸ヶ谷町会
		色摩 和則	増尾南ヶ丘自治会
	部長	千代間 新五	増尾町会
	副部長	木村 賢一	運営協議会推薦
		嶋根 小右エ門	老連土支部
		渡辺 てう子	母子福祉
	部員	大平 義雄	木戸前町会
		小形 秀雄	あざみ町会
		別所 桂	増尾南ヶ丘自治会
		山本 幸枝	ボランティア
	部長	小島 栄	加賀町会
	副部長	鈴木 郁夫	サンパセオ新柏自治会
		島村 繁	加賀町会
		中村 準一	東武なかはら団地自治会
	部員	岩立 俊比古	土小PTA会長
		木村 正一	増尾西小PTA会長
		須田 千珠子	土中PTA副会長
		大島 信	土小校長
		佐藤 英二	増尾西小校長
		張 替了	土中校長
		佐藤 豊	柏南高校教頭
		高草木 久夫	利用者団体
		岡野 千代	//
	部長	高頭 宏信	加賀町会
	副部長	久我 信之	あざみ町会
		安富 裕二	第一住宅増尾団地自治会
		宮沢 力	増尾白鷺町会
	部員	千明 清	増尾東映第二自治会
		岡口 美代子	サンパセオ新柏自治会
		堀江 逸郎	東武なかはら団地自治会
		吉田 進	青少年相談員
		染谷 宗治	消防団
		岩佐 正子	利用者団体
		平野 真智子	//
	部長	中沢 嘉保留	増尾町会
	副部長	大久保 興一	名戸ヶ谷町会
		羽柴 雅代	運営協議会推薦
		関口 とよ	土農協婦人部
	部員	高橋 幸子	増尾東映自治会
		柿谷 達雄	サンパセオ新柏自治会
		木村 年男	名戸ヶ谷町会
		橋口 喜久代	子ども育成会
		大沢 トヨ子	//

### 増尾近隣センター新所長 秋谷 正倫 皆様、よろしくお願ひいたします

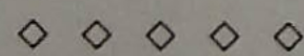


さて、私は、本年4月1日付をもって、当センターに着任してはや4ヶ月が経過いたします。運営協議会の役員の皆様を始め、多くの方々にご教示、ご協力をいただきながら仕事に就いております。

手探りの状況のなかでありますがお山の素晴らしい方々との出会い、心強く、頼もしく感じております。この施設は、近隣センター、市役所出張所であり公

民館と図書館を兼ね備えた、地域の皆様の生活に密着したところ、学習活動の拠点でもあります。

先輩の方々の築き上げた立派な業績をベースにし、皆様と共に、職員一同、コミュニティ活動の更なる発展のお手伝いをさせていただきたいと思ひます。



### 前所長 玉村 義美 皆さん、ありがとうございました

平成5年4月に増尾近隣センター着任から2年、あっという間に時が過ぎてしまいました。着任早々は初

めの職場であり、戸惑うこともありました。しかし近隣センター運営協議会の会長はじめ委員の皆様、そして近隣センターにこられる市民の方々から、色々なご意見を伺い、貴重なアドバイスを頂戴して、無事責任を果たすことができました。2年間という短い期間ではありましたが、充実した日々が送れたことを感謝しております。

今後も、近隣センターを中心に地域の皆さんが一体となつて活躍され、地域のコミュニティがますます進展されますことをお祈りいたします。

玉村さん2年間ご苦労さまでした。秋谷さんよろしくお願ひします。(広報部)



# 増尾近隣センター運営協議会

## 平成7年度 事業計画

## 平成7年度 収支予算書

事業名	実施時期	担当
視察研修 ※協力事業 近隣センター連絡会議嵐上げ大会 近隣センター連絡会議講演会	10月~11月 (予定) 1月 3月	総務部
「広報ふるさと」発行 34号(2面) 6,000部 35号(2面) 6,000部 36号(2面) 6,000部 37号(2面) 6,000部 その他PR事業	6月 9月 1月 4月	広報部
体育祭 腰痛予防体操	10月 2月	保健体育部
文化祭 新春囲碁将棋大会 かるた大会	11月 1月 1月	文化部
シルバースポーツ大会 芸能発表大会	10月 3月	福祉部
手賀沼写真展 (家庭雑排水対策強化月間に合わせて) 手賀沼船上見学会 (家庭雑排水対策強化月間に合わせて) (ゴミ体験ツアーと施設見学会は手賀沼船上見学会と1年交代で行う) ※協力事業 ゴミゼロ運動 手賀沼クリーンピクニック(自由参加)	9月 9月 6月 10月	環境部

収入の部			支出の部		
項目	予算額(円)	備考	項目	予算額(円)	備考
町会・自治会分担金	260,000	1世帯50円×5200世帯	会議費	100,000	
柏市補助金	1,650,000	内訳 事務費 250,000 事業費 1,100,000 広報費 300,000	事務費	144,000	
管理委託料	1,777,000	センター管理委託料(柏市より)	消耗品費	30,000	紙等
手数料	80,000	自動販売機手数料	印刷製本費	29,000	封筒印刷
電気料	30,000	自動販売機電気料	通信費	40,000	切手等
諸収入	35,000	利息等	交通費	15,000	市内1回500円
前年度繰越金	334,286		電気料	30,000	自動販売機電気料
			交際費	50,000	慶弔関係
			負担金	50,000	コミュニティリーダー視察他
			人件費	1,777,000	センター管理人給与
			事業費	1,865,000	
			総務部	375,000	
			視察研修	350,000	
			嵐あげ大会	15,000	
			講演会	10,000	
			広報部	420,000	
			広報ふるさと発行	420,000	6,000部×4回
			保健体育部	350,000	
			体育祭	330,000	
			腰痛予防体操	20,000	講師謝礼
			文化部	520,000	
			文化祭	300,000	
			新春囲碁将棋大会	110,000	
			かるた大会	110,000	
			福祉部	150,000	
			シルバースポーツ大会	70,000	
			芸能発表大会	80,000	
			環境部	50,000	
			手賀沼写真展	5,000	
			手賀沼船上見学会	35,000	
			ゴミゼロ運動	10,000	
			予備費	180,286	
合計	4,166,286		合計	4,166,286	



### ゴミゼロ運動実施状況(報告)

平成7年6月4日、柏市全域でゴミゼロ運動を実施(近隣センター地域16ヶ所を含む20ヶ所)し、市全体で、28,447人が参加、22.6トンのゴミを回収した。

当近隣センター区域では、1,304人の参加があり、次のとおりの回収結果でありました。

空カン	42袋	計162袋を 回収しました
空ビン	18袋	
可燃ゴミ	35袋	
不燃ゴミ	15袋	
プラスチックゴミ	52袋	

(当日は、天候にもめぐまれ多数の協力を戴いた、役員並びに参加者に厚くお礼を申し上げます。)



### 体育祭 10月15日(日) 増尾近隣センター

日頃鍛えた、美容体操・健康体操の演技と予選を勝ち抜いた、卓球・バドミントン・バレーボール部門の3部門の決勝戦と3位決定戦を行ないます。

これに先立って予選が行なわれます。予選についての日程は申し込み終了後に行ないます。

予選の申し込み受付及び競技内容は下記の通りです。

競技内容	卓球	ランク別ダブルス戦
	バドミントン	ダブルス戦
	バレーボール	9人制
	美容体操・健康体操	

参加申し込み受付 9月1日(金)~9月10日(日)

申込先 増尾近隣センターに(直接文書にて)

### 柏市近隣センターコミュニティリーダー 育成事業実行委員会開催さる

第1回コミュニティリーダー育成事業実行委員会が平成7年7月8日(土)柏市柏公民館にて開催され、コミュニティリーダー育成事業実行委員長に海老原貴夫(富勢)、副委員長に高荒政治(田中)・佐藤秀哉(増尾)が選出され、平成7年度事業費として270万円が承認された。事業費として研修事業・コミュニティリーダー育成事業が盛り込まれている。

なお、平成8年1月21日(日)、新春たこあげ大会(雨天の場合は28日)の場所は本年実施場所と同じ。一般は自由参加。(審査はしない)

講演会は平成8年1月13日(土)、午後1時30分より(市民文化会館)。各近隣センター運営協議会より30名程度の参加を依頼されている。

講演は岡村真理子氏、アトラクションとして胡弓演奏家(予定)などが実施事業として決定されました。

### 広報部からのお知らせ

「ふるさと34号」は本年6月発行予定でしたが、運営協議会の各部担当役員の決定が遅れたため8月号として配付することとなりました。

なお、次回の発行は9月1日を計画していますのでご了承のうえ原稿をどしどし送って下さい。

原稿締切は8月15日(火)までに増尾近隣センター事務室のふるさと原稿受付袋の中へ入れておいて下さい。

(広報部)

### 母と子の集い開かれる

増尾地区保健推進員による「平成7年度母と子の集い」が、去る6月20日、増尾近隣センター 和室で開催されました。この「母と子の集い」は、増尾地区で頑張っているお母さん達を応援することを目的として、平成3年度から行っており今年で4年目を迎えます。今年も、参加対象年齢を0歳児にあて、子守歌や遊び等で、赤ちゃんと一緒に遊んだ後、お母さん達の育児の悩みや日頃の思い等を、市の保健婦や経験豊富な保健推進員と語り合うという内容のものでした。参加した15組の母親達は、我が子の喜ぶ姿を見ながら、次第になごみ、仲良くおしゃべりを楽しむ光景も見られました。この「母と子の集い」の第2回は7月18日、第3回は10月19日の予定です。

なお、保健推進員は、このような活動のほか、妊婦さんや赤ちゃんの家庭訪問、市で行なわれる各種検診の手伝い、また地域の方々に役立つ健康に関する講演会等を行っています。

問い合わせ先 ☎74-1591 吉見まで

↓母と子のなごやかな光景

